

日産婦医会アワー

「第27回日本産婦人科医会性教育 指導セミナー全国大会」の報告

主催：日本産婦人科医会

担当：日本産婦人科医会秋田県支部

第27回日産婦医会性教育指導セミナー全国大会
実行委員長・日本産婦人科医会秋田県支部副支部長

後藤 薫



KMH

第27回日本産婦人科医会性教育指導セミナー全国大会

坂元正一 医会会長



寺田典城 秋田県知事



小野寺 清



秋田県教委教育長

村田純治 大会会長



第27回日本産婦人科医会 性教育指導セミナープログラム

テーマ：今求められる性教育とは？
－性教育担当者の役割分担と相互理解－

教育講演1、「小学校での性教育の可能性」

東京都中野区立北原小学校教諭：庄子晶子

教育講演2、「思春期の性＝生の自己決定能力を育てる健康教育
～今、なぜ、ピアカウンセリングなのか」

自治医科大学看護学部教授：高村寿子

特別講演 「学校における性教育について」

文部科学省スポーツ・青少年局健康教育課
専門官：岩崎容子



第27回日本産婦人科医会

性教育指導セミナープログラム

ランチョンセミナー：「若者たちの生が危ない
- 今期待される性教育とは」

(社)日本家族協会クリニック所長 北村邦夫

シンポジウム：性教育に対する考え方と取り組み
(中学生を中心に)

中学校の立場から：秋田県男鹿市立男鹿北中学校 後藤秀司

PTAの立場から：秋田県本荘市立尾崎小学校・南中学校PTA

能勢智子

マスコミの立場から：秋田魁新報社取締役編集局長 小笠原直樹

行政の立場から：秋田県教育庁保健体育課指導主事 猿橋 薫

産婦人科医の立場から：日本産婦人科医会秋田県支部副支部長

後藤 薫





小学生にも性交の意味を教えることは必要



教育講演 2



エンパワ-メント教育 = 自分で人生のゴールを見だし
実現する自己決定能力をつけること
学ぶ人主体の健康教育 = ピアカウンセリング



KMH

特別講演



学校に於ける性教育の基本目標：児童生徒の人格の完成と豊かな人間形成。人間の性を人格の基本的な部分として総合的にとらえる。



KMH

家庭機能の強化

学校や地域の役割：発達段階に応じた科学的・具体的な教育

本人の生きる力の強化



ランチセッション

親と子のコミュニケーションの重要性



KMH

シンポジウム



性教育に対する考え方と取り組み(中学生を中心に)



生命の神秘性・生物の進化も軌跡をも連想
させる胎内生活から生まれた生命の尊さ

特定の異性に、特別な感情を抱いて大切に
思い、いとおしく思うことこそ、子供の
人間性を高める

小笠原直樹

新編 胎内生活の謎 (中巻) 胎内生活を中心として



KMH

秋田県教育庁の行政としての事業

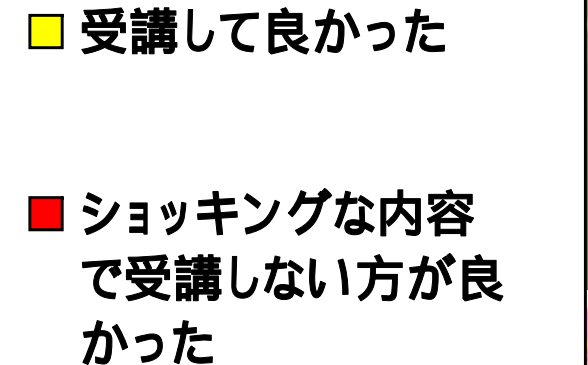
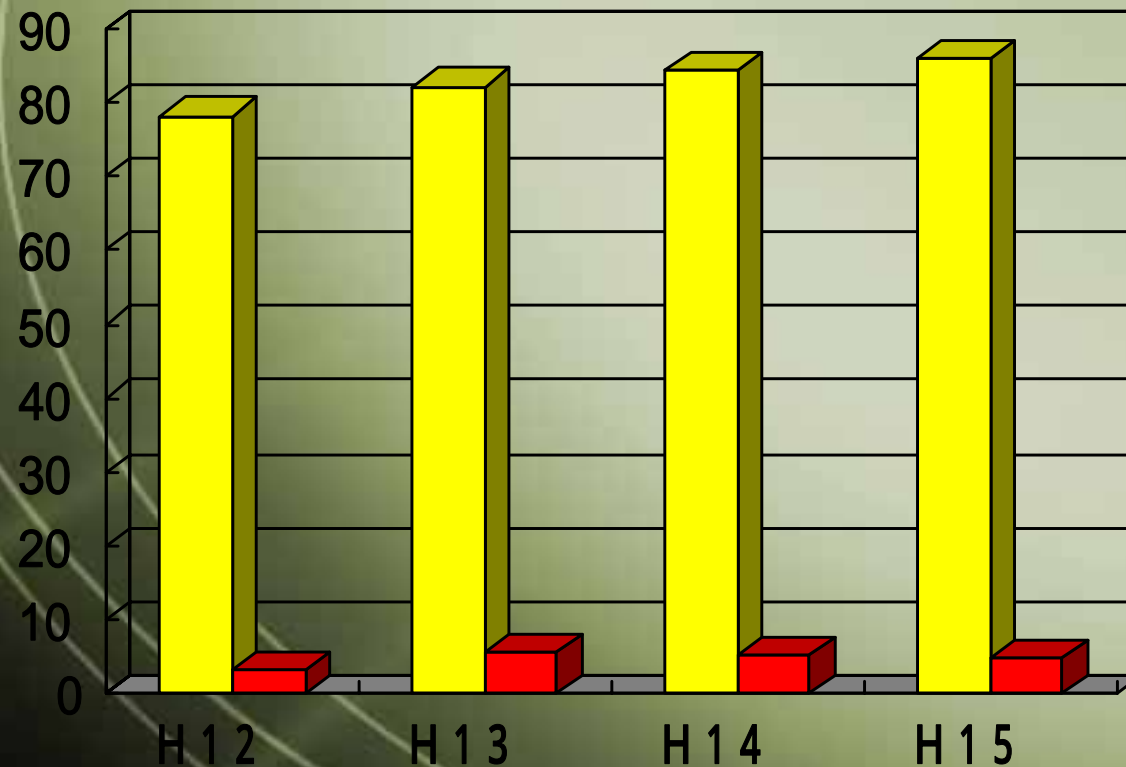
性教育講座

産婦人科医相談事業

学校・地域保健連携推進事業

猿橋

薫

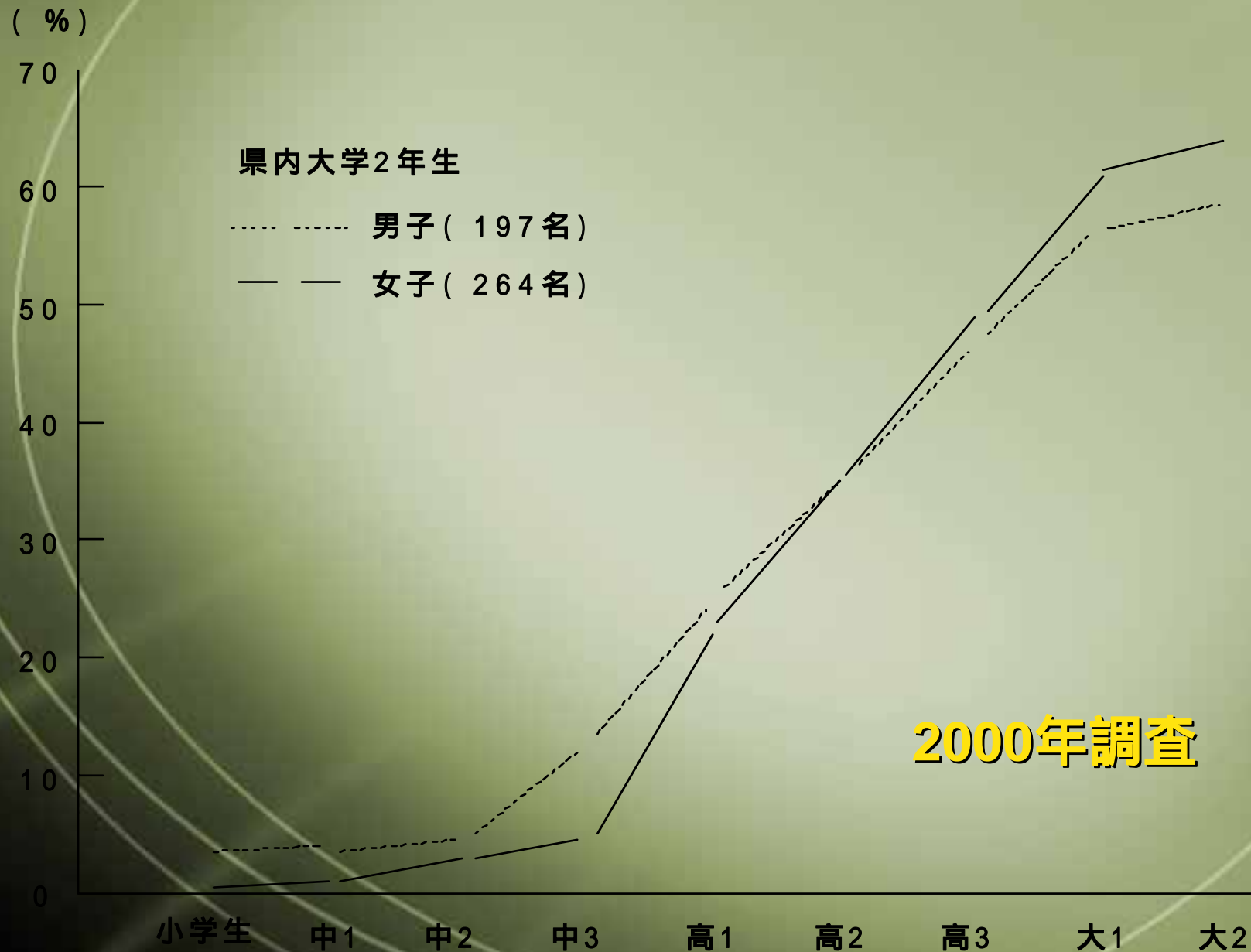


高校生の性教育講座への感想



KMH

累積性交経験率(秋田県性教育研究会)

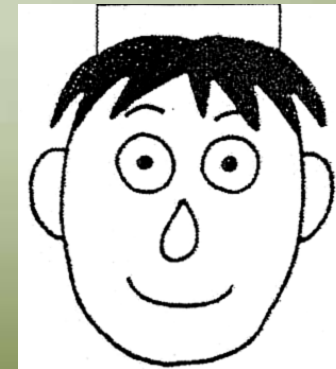
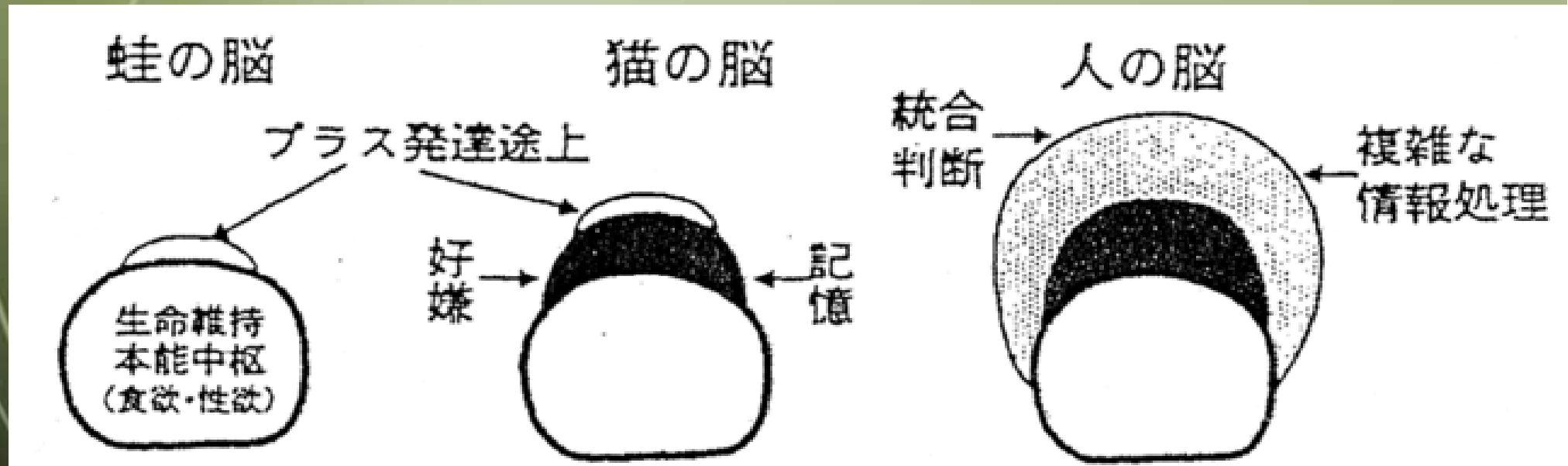


中学生への性教育の必要性

1. 性行動が活発化する前に正しい知識を与える。
2. 全員が教育を受けるためには義務教育での実施が有効。
3. 自己の欲求コントロールを目指す教育の効果が期待できる。
4. 性犯罪を含め、トラブルに巻き困れる中学生が現にいる。



指定発言: 千葉大学名誉教授 武田 敏 「脳科学と認知行動科学に基づく新性教育論」



第28回日産婦医会性教育指導セミナー—全国大会

福岡市 九大医学部百年講堂 05年7月10日(日)



福島恒彦会長(日産婦医会福岡県支部長)



KMH